

麻の里

令和8年5月7日 発行第331号

発行所 岩島公民館

住所 東吾妻町大字岩下102番地

Tel・Fax 67-2001

E-mail iwashima-s@town.higashiagatsuma.gunma.jp

回覧

令和8年

春の全国交通安全運動実施

4月6日(月)から15日(水)までの10日間、歩行者の安全確保を重点とした、春の全国交通安全運動が実施されました。

期間中街頭指導は、矢倉駅前と岩島小学校入口で10日、15日の両日に通勤や通学の交通量の多い時間帯となる7時30分から8時頃まで、交通安全協会岩島支部の役員さんと岩下駐在所の駐在さん、岩島小学校の校長先生で行い、児童の通学時の安全確保をしました。

また、児童たちは新学期を迎え、爽やかな挨拶で通学していました。



❀ 岩島の春をお届けします

桜の季節となり、岩島公民館の八重桜も綺麗に咲き誇っています。この写真は4月7日に撮影したのですが、岩島地区内でも旧岩二小のおまき桜、細谷地藏尊の桜も昨年より数日早く満開となり、春らしい季節となりました。このようなすばらしい季節を来年も楽しみにしています。皆様もぜひご覧になってください。



カフェすいせん岩島地区

日 時:毎月第4土曜日10:00~12:00

場 所:岩島公民館 大会議室

申し込み:不要

参加費:無料

内 容:ウクレレで合唱・あにまーとのパン出張販売・折り紙・モルック・脳トレなど

そ の 他:お好きな時間におこしいただき、帰る時間も自由です。

問 合 せ:東吾妻町包括支援センター
☎ 0279-68-0200
東吾妻町社会福祉協議会
☎ 0279-68-2772

*カフェすいせんとは

認知症の人やその家族、地域の方や専門家など、どなたでも気軽に集い、お茶を飲みながらおしゃべりができる場所です。

どうぞお気軽におこしください。

令和8年

岩島地区戦没者慰霊祭

岩島恒心会では、岩島地区の皆様のご協力をいただき、戦没者慰霊祭を5月15日午後、岩島公民館にて開催する運びとなりました。当日は、齋藤町長様、地元選出町議会議員の高橋様、渡様、岩下駐在森村様にご臨席を賜り、遺族の会の皆様、行政区長の皆様と、恒久平和を祈ります。

公民館開放Day

住民の方の交流を目的として、今年度より公民館を開放します。

のんびり読書を楽しんだり、趣味を楽しんだりと気軽にご利用ください。

日 時:4月28日(火)・5月26日(火)・6月30日(火)
午前9時~午後5時まで

場 所:岩島公民館 小会議室

その他:飲み物や食べ物は持ち込み自由です。

のんびり過ごしたい方は、座布団など各自ご用意ください。

令和8年度 交通安全協会岩島支部総会開催

4月30日岩島公民館で、吾妻地区交通安全協会岩島支部の総会が開催されました。総会では、事業経過決算報告そして、新年度の事業計画予算を決定しました。

富澤支部長のもと活動しますので、一年間よろしくお祈りします。

第24回野鳥の写真展

日時:5月9日(土)～17日(日) 9時～17時
(初日13時より、最終日15時まで)

場所:中央公民館 相談室

*写真展開催期間中に、日本野鳥の会吾妻支部の会員より「野鳥の講演会」を行います。ぜひご参加ください。

日時:5月10日(日) 14時から

場所:中央公民館 婦人集会室

館長のつぶやき…

公民館の窓口で「四戸のどこに製糸工場があったか知ってる」という話になった。子どもの頃、祖母(明治34年生まれ)と村内を歩くと近所のおばあさんは皆喫煙者だった。お陰で私も立派な煙草吸いに(今は禁煙者)。祖母達は若い頃『糸取り工場』でサラリーを得てタバコを覚えたと聞いた。『岩島村誌』は三島と厚田に製糸工場があったと伝えている。養蚕で終わらず世界遺産と肩を並べる産業がこの

地にあったのか。大切な記憶を後生に残したい。ご存じの方は是非一報ください。歴史好きがお話を伺います。



職員異動のご挨拶

4月1日付けで岩島公民館職員の異動があり、前任高橋の業務を引き継ぎ、岩島地区活性化のため頑張ります。よろしくお祈りします。

福原 治彦

こども園だより

入園式が4月13日に行われ、4名の入園児を迎え合計14名のいわしまこども園です。

ジャガイモ植えを4月16日にクラスごとに行いました。夏の収穫後には子ども達の調理体験やデンプンを取り出したり、そのデンプンをつかった実験など園での活動に使う予定です。もちろん、すべて皮算用なので、あとは天候に任せるだけです。



□新着図書のお知らせ

・はらぺこあおむし 改訂

エリックカール/著

1976年の初版以来、460万部発行、日本語版50周年

世界で最初の(はらぺこあおむし)は日本で印刷された

息もつかせぬ充実した画面が続き、生命の美しさをうたいあげています。

・デコピンのとくべつないちにち

大谷翔平/著

「愛犬デコピンが大活躍」

デコピンは数多くの大切な時間を、自分のそばで過ごしてくれていて、デコピンが特別である理由を今回、物語を通して伝えています。

・方舟

夕木春央/著

山奥の地下避難施設に集まった男女が地震で出口を塞がれ、水没が迫る密室誰を犠牲にするかという極限の選択と疑心暗鬼に追い込まれていく物語です。

・イン・ザ・メガチャージ

浅井りょう/著

巨大化したファンダム経済を舞台に、アイドル運営に関わる男・内向的な大学生・舞台俳優を推す女性という3人の視点から、熱狂と信仰のようなファン心理が人間界や人生をどう揺さぶるかを描く小説です。